

第一部 平曲 平家琵琶の調べ

平曲弾き語り奏者 荒尾 努 氏

演目：「祇園精舎」、「大臣殿被斬」（平宗盛公の最期）
平家の魅力、平曲の解説

第二部 受け継がれる平家の歴史

「平家終焉の地として -大篠原宗盛公胴塚保存会の取り組み-」
大篠原宗盛公胴塚保存会 副会長 安藤 正雄 氏

「平宗盛と源平の時代 -その生涯と人物像を語る-」
大阪大学大学院 文学研究科 教授 川合 康 氏

第三部 Ifの平家物語

パネルディスカッション「Ifの平家物語 もしも、・・・」
パネラー：上記登壇者 3 名

Ifを奏でる
平家物語

平家
フォーラム



予約優先・無料

令和 4 年 2/6 (日)
13:30~16:30

シライシアター野洲

主催：野洲市

協賛：野洲市観光物産協会

大篠原宗盛公胴塚保存会、大篠原自治会、大篠原まちづくり協議会

平家終焉の地 野洲市で開催

「平家終焉の地」、「妓王寺」、「祇王井川」等、平家との関わりが今でも色濃く残っている野洲市で開催する、平宗盛公とその時代背景をテーマとするフォーラムです。

■日時：令和 4 年 2 月 6 日 (日) 13:30~16:30

■会場：シライシアター野洲（野洲文化ホール）滋賀県野洲市小篠原 2142 ※野洲駅南口徒歩 3 分

■定員：400 名程度（予約優先）■参加費：無料

■その他：新型コロナウイルス感染症の状況によって定員を変更する場合があります。ご来場の際は検温・手指消毒・マスク着用等感染対策にご協力をお願いします。

■申し込み・問い合わせ

野洲市 商工観光課 住所：滋賀県野洲市小篠原 2100 番地 1

☎ 077-587-6008（平日 8:30~17:15） FAX 077-587-3835

✉ syoukan@city.yasu.lg.jp



平曲（正調平家琵琶）弾き語り奏者。数少ない平曲継承者として、一人でも多くの人に平家の語りを聞いてもらうため、平家一門の素晴らしさを伝えるために、平家ゆかりの厳島神社をはじめ、全国の神社仏閣、各種教育機関等で年間 50 回近くの演奏・講演活動を行っている。

平成 17 年からは宮島観光大使に就任、平成 19 年からは慶應義塾大学非常勤講師となる。近年では、ロシアのチャイコフスキーモスクワ音楽院やアメリカのアリゾナ州立大学から招聘を受け公演を行うなど、活動の場を世界に広げている。



平曲弾き語り奏者
荒尾 努 氏



大阪大学大学院 文学研究科教授
川合 康 氏

神戸大学大学院文化学研究科博士課程単位修得退学。文学博士（神戸大学、1994 年）。樟蔭女子短期大学助教授、東京都立大学准教授、日本大学教授を経て、平成 24 年 4 月より現職。平安時代末期から鎌倉時代にかけての政治史を中心に研究に取り組んでいる。

最近では、平氏一門の必然的滅亡を説く『平家物語』の成立圏を歴史的に考察する作業や、鎌倉街道の成立を幕府に結集した東国武士のネットワークからとらえる研究も行っている。

著書に『源平合戦の虚像を剥ぐ』（講談社）、『源頼朝』（ミネルヴァ書房）など。

大 篠 原 宗 盛 公 冢 塚 保 存 会

平成29年6月設立。野洲市大篠原にある平家終焉の地（宗盛冢塚）の保全整備を行い、歴史学習等を通して歴史資産を活用したまちづくりに取り組んでいる。毎年6月、宗盛公の命日近くになると

「宗盛公をしのぶ集い」を営み、関係者と共に宗盛公を悼む。

令和3年6月には、地元の有志たちと協力し、約20年前に失われた「首洗い池」をイメージした石組みの池（枯山水）を復元するなど、平家終焉の地を次世代に伝承する活動を行っている。



平 宗 盛 と 平 家 終 焉 の 地

壇ノ浦の戦に敗れた平宗盛は、鎌倉へ下り源頼朝と対面した後、源義経に連れられ京へ上ります。途中、篠原（現：野洲市大篠原）で斬首され、首は京へ帰り、冢はこの地に葬られたと伝えています。かつて宗盛冢塚の前に首洗い池があり、その前の「蛙不鳴池（かわずなかつのいけ）」には、無念が通じたのか蛙が鳴かなかったといわれています。

